

故濟先生の
遺影を懐ぶ五
(龍川家の史料探訪)
鮫川漁史

二、戊辰役に於ける勤王と世良參謀との奇縁
明治維新の反動より、果然慶喜會榮莊等が賊名を自取して東走するや、朝廷之が追討軍を三道より進め、二月二十六日、又更に奥羽鎮撫軍を定めて、翌月十八日、海路松島灣に着した。九條總督は上陸して先づ仙台に會莊の進撃を命じ、兵を出して一舉に討つことになつた。是れに水いてか俄然奥羽は動搖し、關外の風雲漸く急を告げるに至つた。

既にして各藩は初め制會の兵を白河、福島間の要所に遣ると雖も、會津は深く悔悟、諒してゐたので、仙米は之に同情し、總督に屢々救餉を訴へたが、薩長出の合參謀大山綱良、世良眞徳は之を極力遮つたので、其の嘆願も空しく終つた。事茲に及び仙米の老達は以爲く、是れ薩長は官軍と稱するも、其の實維新の大業に乗じて、會津莊内に私怨を懷くに非るかと激昂、憤怒之は逸した。尋いで本月下旬前後、列藩の士は白石城及び仙台城下に度々參會し、仙米又米澤士は大山氏を睨つたが之は正副議長と爲つて薩長に對する今後の方策を鳩議し、竟ひに奥羽越三十三藩が同盟を結び、乃ち會莊を援け、諸藩の援禍をして、西南の横暴を止め、乃ち會莊を援け、從致然彼等と戰はんと誓ひ、從

來の制會出兵を撤回し、白石城を以て之が策原所と爲し、夫々の部署を決した。

暑中御同

有煙無煙石炭
木材販賣

高橋龜松商店

石城郡平町 (電話六三八)

ライド寫眞館

石城郡平町才槌小路 (電話五三五番)

堀江工業株式會社

電話五一一番

石城郡平町才槌小路

代議士 比佐昌平
石城郡學校長會
縣會議員 井上茂作
縣會議員 石川德壽

石城郡小名濱町

縣會議員 林原義雄
石城郡平町

酒銘 清水正宗
小野晋平

醸造元

石城郡湯本町

最新流行の「流線型」
お上品な日和下駄、皮製の草履
お履物は(◆品が豊富で
◆値段の安い)
会津桐
自專製門
平磐琴通(電話六七三)

債券 公債 両替 金融
多田井質店

石城郡小名濱町

平料理屋組合
飯塚榮一郎

石城郡小名濱町

清爽簡易な
サンマードレス
婦人用 こお子さん用
特價品豊富陳列

平製冰株式會社
社長木村清治

石城郡四倉町

新妻盛

中元贈答用品 各種

スペインG.H.N 元詰
ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1.10

貴婦人の方には少し水を加へて
呑むと風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

内科、小兒科

ガソリン
モビール油
日本株式會社

大森醫院

監學士 大森勇
第二五八番

入院 婦人科院 長木村寅次郎
婦人科院 長木村寅次郎

外科 醫學博士内木宗八
外科 醫學博士内木宗八

藥局 藥劑師立蕃彌一
藥局 藥劑師立蕃彌一

入院隨意 平町新川町九一
入院隨意 平町新川町九一

病室完備 木村病院
病室完備 木村病院

電話一六四番

支店 電話長平漫七三
支店 電話長平漫七三

油槽出張所
郵便局前
次城長平漫七三

スズキ
大森
病院

耳鼻咽喉科専門
鈴木正男

入院應需 鈴木醫院

平町田町 (電話五八番) 藤田女學校前

高久病院
院長 醫學士 高久忠

内科 小兒科
耳鼻咽喉科
レントゲン科